



広報 あくな

第377号

住民基本台帳人口と世帯数
(5月1日現在)

人口	30,189	(- 23)
男	14,063	(- 20)
女	16,126	(- 3)
世帯数	9,281	(+ 13)
() 内は前月比		

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行
昭和53年6月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行 1部10円



「造船は私の天職」と今日も船づくりに励む遠矢さん

造船一筋

倉津 遠矢實雄さん(61歳)

「木造船から鉄鋼船、そして最近ではプラスチック船と、漁船も時代の流れにつれて多様化してきました」と語る遠矢實雄さんは「造船一筋」に生きてきた1人です。

若い頃、職人を志望していた父のすすめもあって、16歳のと

き、船大工の見習いとして弟子入り。以来45年、2回の兵役後も「造船は私の天職」と、船大工への道を選び昭和24年独立。

「漁船はスピードと安定性が第一。新造した漁船の試運転で馬力の大きな漁船よりスピードが出たときが最高の喜び」と語る遠矢さんは、三人の子供を後継者に、長年「実戦」で鍛えてきた技術を教えながら、今日も船づくりに励んでいます。

市民憲章

- 一、お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一、時間ときまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 一、花や緑を育て、きれいな郷土をつくります。
- 一、すすんで教養を高め、文化のまちをつくります。
- 一、元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくります。

自衛隊誘致 善戦すれど及ばず



五月十六日福本海岸での陸海空自衛隊の合同演習は成功したのだが……

駐とん地えびの市に

鎌田知事、川内を推薦

生活環境などを理由に

防衛庁は六月八日、陸上自衛隊普通科一個連隊（約千二百人）の駐とん地を宮崎県えびの市に決定しました。これに伴い熱心な誘致運動を続けてきた鹿児島県には、県内七市町の白紙一任を取り付けた鎌田知事が、生活環境、医療機関の整備などを理由に川内市を推薦したことから、川内市には施設科一個大隊（約六百人）を移駐させることになりました。

これで昨年来、精力的に続けてきた本市の誘致運動も、善戦及ばず一件落着きとなりました。そこで市勢発展のため、誘致運動の先頭に立ってきた坂元市長をはじめ、牛之浜市議会議長、杵自衛隊誘致促進協議会長の三氏に、駐とん地決定までの経過などについて報告を受けてみたいと思います。

人事を尽くし 天命に勝てず

阿久根市長 坂元善文

自衛隊普通科連隊誘致については、過疎に悩む阿久根市発展のキメ手として昨年一月、市議会の議決により運動を展開し、市、議会、自衛隊誘致促進協議会の三者が一体となって、防衛庁や関係幕僚幹部などをはじめ、江崎政調会長、中曾根総務会長、山中元防衛庁長

官、農野元文部大臣や河野洋平、堀江正夫、井上吉夫の各先生方のほか、県知事、県議会に対し、誘致実現のために、精誠を傾けて彼状況を続けてまいりました。ご存じのように県内は、阿久根出水、川内、垂水の四市と、知覧金峰、吉松の三町が誘致を表明して、猛烈な運動を展開しました。また国会の先生方は、それぞれ選挙に関係のある市町の応援をされ誘致運動は熾烈をきわめました。一方、宮崎県は早くから「えびの市」一本にしぼって、国会の先

生方や知事が一体となって運動を展開され、きわめて有利な誘致運動を進めてまいりました。

私たちは県内の各市町がしのぎをけずって個々バラバラに運動を展開することは不利だと判断し、昨年末から数回にわたって鎌田知事に県内の誘致運動の一本化を要請してまいりました。

しかし、鎌田知事はいろいろな事情によってか調整のために立ち上がっていただけませんでした。ようやく五月十九日、県内の関係七市町の首長と議長十四人を、ホテル鶴丸に集め、次のようなことを相談されました。

金丸防衛庁長官から鹿児島県を一本に絞ってくれば、普通科連隊を鹿児島に決めてもよいとのことであったので、この際、私に一任すれば、誘致に努力するとのあいさつがありました。

そこで、私たち七市町の十四人は、次の条件で鎌田知事に白紙一任することに同意しました。

- 一、知事は県出身の国会の先生方の白紙一任をとること。
- 一、知事は政治的配慮を一切しないこと。
- 一、知事は一定の尺度をもって一本化を図り、選にもれた六市町には、このような理由でだめだったとの経過を報告すること。
- 一、知事は責任をもって普通科連隊を本県に誘致すること。
- 一、各市町とも今日限り誘致運動

は中止すること。
以上のことについて、知事は責任をもって遂行することを確約されました。

従って私たちは、鎌田知事が公正な立場からどこに絞るかという一点に重大な関心をもって見守ってまいりましたところ、最終的には川内市を推薦されました。

この結果、防衛庁は普通科連隊は「えびの市」に決定し、政治的配慮から鹿児島県には予測しなかつた施設科一個大隊を川内市に決定されたことは、阿久根市にとつて誠に残念なことでした。

偉大な結束の力を 今後とも市勢発展に

阿久根市議会議長

牛之浜 水 雄

阿久根市民が一九七〇年になって誘致運動を続けてきた陸上自衛隊普通科連隊はえびの市に決まり、また施設科大隊が川内市に移駐するとの計画が発表されました。

昨年、市議会が自衛隊誘致を決議してから、私は市長や誘致促進協議会と共に、防衛庁など関係方面へ陳情を続けてまいりましたがこのような結果になりましたが、皆さんの申し訳ない次第です。

誘致運動を続けてきた各市町の中には、それぞれ地元出身の国会議員の先生方の強力な後援があり

県の副知事から私の上京中に次のような連絡がありました。

「鎌田知事が川内市を推薦した理由は、生活環境、医療機関の整備されたところ、また、災害出動の面から、川内市に県は絞って決めた。各陣情市町も一生懸命に運動していたので、知事も困ったがやむを得なかつたのでご理解願いたい」との主旨でした。

思うに昨年一月以来、三万市民一九七〇年になって自衛隊誘致という一つの目標に向かって、底辺の広い市民運動を展開したこの力強いエネルギーは驚嘆に値するものがある

ましたが、阿久根出身の国会議員のいない私たちは、他所の先生方のお力添えを頂き、懸命の努力をいたしてまいりました。

しかしながら、このような厳しい状況の中でも、本市の市民感情や地理的条件、過去における自衛隊募集での優秀な実績などを訴え続けたことは、防衛庁の認識と好感を得たものと確信しています。

結果は知事の政治的な努力によって、お隣の川内市に施設科大隊が移駐することになりましたが本市にとつても災害その他裨益するところも大きなものがあると思えますとき、市民の皆さま何卒事情ご賢察のうえ、今後ともこの偉大な結束の力を、阿久根市発展のためお貸しいただきますようお願いいたします。

りました。

先日、熊本海岸で行われた陸海、空の合同演習は、全市民の熱烈な歓迎と協力のもとに、すばらしい成功をおさめ、当然、阿久根こそ駐とん地の本命と期待していましたが、自衛隊誘致に至らなかったことは、誠に痛恨の極みであります。

私の脳裏には今なお「阿久根市が最適地なり」との信念をもっており、今回の決定には釈然としないうものがありますが「人事を尽くして天命を待つ」の心境をもってすべてを鎌田知事に白紙一任した

駐とん地誘致成らず ただ残念至極の結末

自衛隊誘致促進協議会長

伊 庄 吉

このたび陸上自衛隊駐とん地が普通科連隊はえびの市、施設科大隊は川内市に決定しましたことは誠に残念至極な結末でした。

私たち誘致促進協議会としましても、言葉もないほどの無念さと寂寥感を感じると共に、一丸となつて物心ともにご協力を頂きました市民の皆さん方に対し、申し訳なきまでいっばいでございます。

顧みますと昨年一月、防衛庁が九州西南地区に普通科連隊を移駐する計画があることを察知すると同時に、駐とん地誘致に立ち上が

以上、その決定に従うべきであります。

私たち阿久根市民は、今回の貴重な力強い市民総結集の団結力と体験を生かし、新しい阿久根市を飛躍させる次の目標にこの結束力を向けて、まい進しようではありませんか。

市民のみなさんの一年有餘にわたる温かいご支援、ご激励に對し心から感謝申し上げ、併せて今後とも豊かな住みよい郷土づくりにお力添えくださるようお願い申し上げます。

り、市内三十二の民主団体で陸上自衛隊誘致促進協議会を發足させました。

以来私たちは、市当局や市議会と緊密な連携を保ちながら、阿久根市が国防上の要衝の地であることを自負しつつ、東奔西走の誘致運動を重ねてまいりました。

去る四月には第八師団長の防衛講話も成功し、また五月には陸海、空の合同演習が熊本海岸で行われ、大成功裡に終わり、この時点では私たちも「自衛隊誘致」に大きな期待をかけていました。

それだけに今回の結果には、ただあせんとしたのが実感でございます。終りに市民の皆さん方の力強いご支援にお礼を申し上げると共に、力の及ばなかつたことを深くお詫び申し上げます。

焦 点

陸上自衛隊普通科連隊の駐とん地はえびの市に決定。これに伴い川内市には施設科大隊の移駐が決定した。これで自衛隊誘致合戦もようやく終局を迎えた。

県内の乱立は宮崎県に比べて不利と判断した県内四市三町は、鹿児島誘致で大同団結し、鎌田知事に政治的配慮をしないことなどを条件に白紙一任。知事は川内市を推薦した。

本市では五月十六日、陸海、空自衛隊の合同演習も成功。駐とん地候補の本命とも言われていただけに市民の衝撃は大きかった。

六月十五日、防衛庁長官の名代として飯山茂第八師団長が訪れ、駐とん地選定について事情報告がなされた。

促進協議会を中心とした自衛隊誘致運動は、三万市民が一体となった初めての市民運動であった。

だが、自衛隊への道は閉ざされても市勢発展への道が閉ざされたわけではない。郷土愛に満ちたこの結束力を、更に持続し発展させることが今後の市勢発展の力ギとなる。

鶴見地区の都市計画着工

新市庁舎前に幹線街路

鶴見川には一号橋

市では鶴見地区十三号の本格的な都市計画事業に着工、近代都市づくりへの第一歩を踏みました。本年度は一号橋のほか、幹線街路と区画街路などの一部を新設、五十七年度までに同地区を格子型に区画整理することになっています。これに伴って県は大橋川を改修、排水に万全を期すことにしています。また、鶴見地区には新しい消防署庁舎が完成、九月には市庁舎も移転するなど、都市計画事業による新しい市街地が誕生します。



鶴見川の1号橋新設工事で都市計画も本格的な工事へスタート

本年度の都市計画事業は市民会館西側の農業改良普及所から新しい市庁舎の前を通る都市計画街路交差点までの幹線街路と、新市庁舎の正面玄関前から阿光保育園の北側を経て大丸阿久根港線に接続する区画街路を新設、これに伴い農業改良普及所と新市庁舎との間を流れる鶴見川に一号橋を架橋することになっています。

新しい市庁舎前の幹線街路新設工事も着工

所北側の一号橋から新市庁舎前を経て県道阿久根港線まで幹線街路を新設、五十七年度までに同地区の十三号を格子型に区画整理することになっています。

現在、一号橋の架橋工事と新しい市庁舎前の幹線街路の新設工事を着工、区画街路の新設工事も近く発注することになっています。

大橋川下流を拡幅

鶴見地区の都市計画事業に伴い県は本年度から約一億円をかけて国道3号線から下流の大橋川を改修することになっています。

本年度は鶴見川と合流する下流を拡幅するため、二千九百十萬円で河川敷を負担、事業費三千万円で改修工事の一部に着手します。



税の知識シリーズ6

災害による税の減免

梅雨期は集中豪雨などにより大雨被害の発生する時期です。サラリーマンが風水害や火災、地震などの災害を受けたときの税の減免方法には、次の二つがあり有利な方を選定できます。

①住宅や家財を、その価格の二分の一以上の被害を受け、その年の所得見積額が四百万円以下の場合、源泉所得税の徴収猶予や還付が受けられます。

徴収猶予を受ける人は、給与について災害にあった日以後、最初に支払いを受ける前日までに徴収猶予の申請書を勤務先を経由して出水税務署へ提出してください。

還付を受けようとする人は、還付を受けようとする税額が源泉徴収である旨の勤務先の証明書に還付申請書を添えて、出水税務署へ直接提出してください。

②災害などによる損害額が、その年の所得見積額の一〇%を超えているときは、雑損控除が受けられますので、その雑損控除に対応する税額の徴収猶予が受けられます。徴収猶予を受ける人は、直接出水税務署に申請してください。

なお、①②いずれの場合でも来年三月十五日までに、出水税務署に確定申告書を出して、所得税の清算をしなければなりません。

近代都市へと第1歩

市庁舎完成間近か

今年
九月 市民会館近くに移転



八月末には新しい庁舎が完成

総事業費九億三千八百八万円中で昨年十一月着工した市庁舎の建設工事は、八月末完成を目標に順調に進められています。

現在、南棟の平家建ては外部仕上げに入り、三層建てとなる北棟は、一階と二階の給排水工事や空調工事、電気工事などの配管工事を完了、今月から内外部の仕上げに入ることにしています。

新しい庁舎の敷地は、現在の敷地の二・四倍に当たる約一万五千

消防署庁舎は完成 市庁舎と同時移転

市庁舎の新築移転に伴って、消防署も新しい市庁舎の南側に移転することになり、昨年十一月総事業費約六千八百万円で新築工事に着手しましたが、三月末に完成しています。

しかし、電気や電話などの外線引込み工事が、市庁舎が完成する八月末となるため、移転は九月になる予定です。鉄筋コンクリートづくり二階建ての新しい消防署庁舎床面積は五百五十七平方メートル

四百平方メートル。床面積は五千九百平方メートル（約千五百四十二坪）で、現在の市庁舎の約一・九倍です。

現在の市庁舎は戦災復興事業の一環として昭和二十三年、高松町から移転。その後、行政需要の多様化に伴って増築を重ねてきましたが、各課の配置は分散、行政効率も低下し、住民サービスに支障をきたしています。

また、老朽化に伴い白アリや雨漏りがひどく、維持管理に多くの経費を必要とするうえ、自動車の急速な普及により駐車場も不足、改築に踏み切ったものです。

九月には市民会館の北西部に市役所は移転、都市計画事業による鶴見地区の整備とともに、阿久根市発展の礎となりそうです。



完成した消防署庁舎

青少年健全育成の

シンボルマーク募集

県ではあすの鹿兒島を築く原動力となる青少年が、自立自興の精神に燃え、郷土の発展に限りない愛情と強い連帯感に結ばれて成長するよう、「愛」「創造」「連帯」の三つを象徴したシンボルマークを次の要領で募集しています。

▽締め切り

七月三十一日（当日消印有効）

▽応募規定

作品は官製ハガキの三分の二スペースいっぱいにはデザインし、マークの色は青少年の健全育成を象徴するにふさわしい色彩とし、色数は三色以内とする。

官製ハガキの残りの三分の一にはマーク作成のねらいと選色の理由を記入する。

▽応募方法

- 1 県内在住者に限る。
- 2 一人何点でも応募できる。
- 3 作品は白作で未発表のもの。
- 4 作品は一点ごとに住所、氏名、年齢、職業、勤務先（児童、生徒の場合は学校、学年）を記入する。

▽応募先

鹿兒島市山下町一四番五十五号
県総務部県民局青少年課

▽入賞者発表および表彰

入賞者は八月中旬本人あて通知
入選（一点）賞状と賞金三万円
佳作（二点）賞状と賞金一万円

軌道に乗る企業経営

国民宿舎は二年連続黒字

市冷蔵庫も累積赤字が減少

五十二年度の一般会計補正予算の専決処分などを審議する第一回臨時市議会は、五月二十二日開かれ承認四件と議案二件を審議、原案どおり可決しました。この中で創業以来、赤字経営を続けている国民宿舎と市冷蔵庫が、単年度収支決算で五十一年度に続き五十二年度も黒字となり、徐々に軌道に乗りつつあることが明らかになりました。

五十年年度と、続けて赤字決算となり、二年間で累積赤字は約二千七百

百万円となりました。そこで市では、赤字経営へのテコ入れとして観光宣伝を強化、企業収益の増大を図る一方、国民宿舎取付道路の購入代金を一般会計で賄うなど経営改善を図った結果五十一年度は創業以来初めて、六百五十万円の黒字となりました。しかし、不況ムードが反映して利用客は減少しつつあり、畳表や食器類の取り替え、機械類の補修

臨時市議会

承認四件は五十二年度の一般会計補正予算と簡易水道特別会計補正予算、市税条例の一部を改正する条例の専決処分に
ついて承認を求めたものと、東町瀬戸港港湾区の変更に伴う共同漁業権などの協議に対する意見について、議会の承認を求めたもの。議案二件は繰上充用に伴う国民宿舎と市冷蔵庫の補正予算でした。

など維持管理費の増大も予想され五十三年度は更に厳しい企業努力が期待されています。

市冷蔵庫五十年から黒字 累積赤字は約四百七十万円

市冷蔵庫は冷蔵能力七百十リ、冷凍能力十リの大形冷凍冷蔵庫として四十七年七月、総事業費八千四百万円で購入しましたが、創業以来の赤字経営で、四十九年度末には累積赤字は九百五十万円に達し、赤字解消が当面の大きな課題となっていました。

そこで市では、安定した企業収益をあげるため貸部屋制度を導入する一方、経費の節減などに努力した結果、五十年から黒字経営となり、徐々に累積赤字は減少、五十二年度末は約四百七十万円の累積赤字になりました。

臨時市議会



国民宿舎の五十二年度、単年度収支決算では、別表一のように約六百八十万円の黒字決算となっています。この結果、五十二年度末の累積赤字は約千四百万円に減少しました。

国民宿舎は昭和四十九年六月、三億一千万円の市債を主な財源として、総事業費四億二千万円でオープン。創業当時から借入金返済を含めた黒字経営が大きな課題となっていました。四十九年度

別表1 国民宿舎の経営状況 (△は赤字) 単位 円

年度	収入	支出	差引損益	累積赤字
49	143,769,476	162,366,087	△18,596,611	△18,596,611
50	194,866,095	203,238,260	△ 8,372,165	△26,968,776
51	203,633,761	197,141,027	6,492,734	△20,476,042
52	258,206,523	251,373,530	6,832,993	△13,643,049

別表2 市冷蔵庫の経営状況 (△は赤字) 単位 円

年度	収入	支出	差引損益	累積赤字
47	10,140,875	16,790,468	△ 6,649,593	△ 6,649,593
48	19,388,818	22,216,112	△ 2,827,294	△ 9,476,887
49	18,417,491	18,492,067	△ 74,576	△ 9,551,463
50	22,659,378	21,285,242	1,374,136	△ 8,177,327
51	20,785,657	20,413,516	372,141	△ 7,805,186
52	20,640,913	17,525,944	3,114,969	△ 4,690,217

誕生 おめでとう

出生児 保護者 区名

- 松永 志保 國治(馬)
- 川畑 優美 正信(牧内)
- 田上 優香 昭一(府)
- 西 哲哉 幸博(高之口)
- 高口 かおり 春雄(高之口)
- 鬼塚 貴幸 廣幸(馬)
- 松林 大樹 正義(大丸)
- 新町 鉄平 和正(海)
- 馬見新秀美 則明(海)
- 磯畑 知子 亘(新町)
- 牟田 正美 一男(牟田)
- 落 香織 忠(段)
- 高橋 季晴 健三(段)
- 福岡 三美 三男(中村)
- 京田 仁 秀幸(瀬之上)
- 川邊 雅樹 軍吉(大淵川)
- 竹下 秀夫 隆夫(筒田)
- 追分 春美 耕蔵(桐野上)
- 櫻木 茂 泰典(脇馬場)
- 宮原 孝治 洋通(古里)
- 松本 悟郎 治夫(脇馬場)

御冥福を お祈りします

- 牛之濱七左衛門73 (浜) マツ子
- 寺地 スメ 87 (尻無中) ヒサ子
- 片野 友吉 79 (馬場) イセマツ
- 岩崎 政志 63 (高之口) 七郎
- 山田 久子 84 (上野) 立石純子
- 中野 與之助88 (仲仁田) 次森
- 白坂 由寿 64 (町) ユキ

紫尾林道が開通

森林開発に期待



開通式で山口副知事らがテープカット

川内市西方と宮之城町泊野を結び、阿久根市など二市四町を通る広域基幹林道紫尾線が完成。五月十日起点の川内市西方紫尾林道入口で開通式が行われました。

開通式には川内市、阿久根市、東郷町、宮之城町、野田町、高尾野町の地元市町長をはじめ県や川内、出水両宮林署などの関係者約二百人が出席。本市からも坂元市長や柳田議長をはじめ、市議会議員ら約四十人が出席して、開通を祝いました。

午前十時半からの式では、まず山口副知事らが「紫尾林道は林道であると同時に人道、この林道は奥地の森林資源開発はもとより北薩地域の産業振興と文化の発展

に寄与すると確信する」とあいさつ。続いて吉田雅文熊本宮林局長

のあいさつと工事経過報告のあと花火を台風に山口副知事らがテープカット。クス玉が割れてハトが飛び、花吹雪が舞うと、参加者から一斉に拍手がありました。このあと一行は、終点の宮之城町まで車を連ねてパレードしました。

同林道は川内市と阿久根市境の国道3号線から阿久根市、出水郡

茶円ヶ段に待望の舗装道地区民完成を喜び祝賀会

「砂利道をこんなに立派な舗装道路にしてくれたさあありがとう」と、五月十五日尾崎公民館で、茶円ヶ段線の改良舗装工事完成祝賀会がありました。祝賀会には地区民約四十人のほか、坂元市長らも

野田町、高尾野町、薩摩郡東郷町を経て、宮之城町泊野の奥道高尾野宮之城線切峠までの延長二十五・六キロ。最長の阿久根市側は十・五キロ。昭和四十五年着工し、事業費は約九億八千万円。

紫尾林道の完成によって千九百餘の民有林と八百餘の国有林の森林開発が期待されています。

出席、工事の完成を祝いました。

茶円ヶ段は文旦の里・尾崎の中心部から、更に二、五キロ離れた山間の小さな集落。ここに通じる市道・茶円ヶ段線は、曲りくねった砂利道で、地城の人たちにとって改良舗装は長い間の念願となっていました。五千円の内、事業費を投入、一気に二千四百四十を改良舗装したものです。

表彰おめでとう

藍綬褒章



中村 黒崎正男さん(65歳) 三十二年から二十一年間、阿久根

市消防団長。本市消防団の指導者として消防態勢の充実強化などに努力。現市議会議員。

勲五等瑞宝章



大田 大田貞右衛門さん(77歳) 昭和二十六年阿久根町議会議員に

来十六年間、町議会議員、市議会議員として地方自治発展のため尽力。本年三月十一日死亡。

勲六等瑞宝章



上野 福雄泰蔵さん(78歳) 昭和三十年から三十二年まで阿久根市消防団長、大正四年阿久根町消防組消防手任命以来、通算三十四年間消防活動に貢献。

久根市消防団長、大正四年阿久根町消防組消防手任命以来、通算三十四年間消防活動に貢献。

- 消えたアワビの稚貝 放流を前に生態調査
- 阿久根漁協は六月上旬、計画しているアワビの放流を前に、一昨年から赤瀬川漁港沖に放流したアワビの追跡調査を行いました。天然もの以外は確認できませんでした。同日は十五、九、四、大の天然もの三個を採取、一万五千個の稚貝の成育調査はできず、今月上旬のアワビの放流場所は更に調査することになりました。
- 上野 シゲ 83 (上野) 仁香
 - 築地 薫 44 (中村) イツ
 - 宮原 真也 0 (大丸) 伸夫
 - 松永 岩次郎 93 (牛之浜) 隆山
 - 萩野 光郎 51 (通矢) ミスエ
 - 倉津 ヒア 75 (倉津) 廣
 - 松嶋 サキ 60 (大丸) 久男
 - 川畑 十吉 76 (川畑中) イヨノ
 - 西 彰 55 (波留) 桂子
 - 有川 次男 29 (牧内) より子
 - 神之田チモ 66 (倉津) 實
 - 砂畑 助次 69 (新町) 榮
 - 前田 エキ 72 (弓木野) 要
 - 尻無濱チカ 80 (尻無下) 半次郎
 - 松林 友助 70 (柳) 八男
 - 花田 清吉 84 (中屋敷) 松榮
 - 藤田 義輝 70 (黒之浜) 斉子
 - 濱之上信博 53 (黒之上) シゲ子
 - 富濱 與之助 74 (黒之浜) キタエ
 - 有馬 正信 77 (笠山) ノキ
 - 松崎 シモエ71 (藤本浜) 敬三
 - 田上戸右衛門96 (小瀬) 勇
 - 松木スエギク82 (瀬之下) 正雄

にぎやかに「ひな女祭り」

西目 佐潟 ハンヤ節で誕生祝う

初めて生まれ
た女児を背中合
わせにおんぶし
て踊りまくり地
区民の祝福を受
ける「ひな女祭
り」が、五月十
四日午後、佐潟
の若宮神社境内
でにぎやかに行
われました。

旧暦の四月八



背中合わせにおんぶして長女
の出生を祝う「ひな女祭り」

日、釈迦如来の誕生日に行われる
この祭りは、部落に長女が生まれ
たとき行われるもので、別名「い
のち長」とも呼ばれ、子孫繁栄の
願いがこめられた祭りです。

ことしの「ひな女」は藤菜愛美
ちゃん、藤菜真奈美ちゃん、藤菜
あいちゃん、浜崎愛ちゃん、浜崎
紗穂香ちゃん、の五人。
薄化粧に晴着姿の「ひな女」



初月給を母校に寄付
自衛隊に入隊の五人

今春、阿久根農高を卒業して自
衛隊に入隊した新社会人など五人
が、五月四日同校を訪れ「少ない
ですが本でも買ってください」と

初月給から金一封を寄付し、竹之
内幹愛校長らに感激させました。
同校では今春、八人が自衛隊に
入隊。国分市の第十二普通科連隊
の教育部隊で、同校を四十六年に
卒業した盛永均三曹らの指導を受
けている神之田俊哉君、浜崎一徳
君、川上浩君、福川弘志君の四人
が盛永三曹と同校を訪れ「学校に
お世話になったお礼に」と寄付
したものです。

阿久根校区で 早くも大運動会

薫風かおるさつき晴れの五月二
十一日、市内のマンモス校、阿久
根小学校で、早くも阿久根校区の
大運動会が開かれました。



「お世話になったお礼に」と母校に寄付

伝えておきます」と目を細めて喜
ばれていました。

の運動会は、校区民の融和と健康
増進のため開いているもので、同
日は七部落が参加、和気あいあい
のなかで「熱戦」を展開。

競技は小学生の「徒競走」でス
タート、かわいらしい幼稚園児の
「リレー」や婦人会の「お手玉入
れ」から、一般の「びんたおし」
「ボールは踊る」など、だれでも
参加できる盛り沢山のゲームでい

つばいでした。

部落対抗戦では、
上野部落が昨年優勝
した湯部落を抑えて
優勝しました。成績
は次のとおりです。

- ①上野②湯③赤瀬川
④高松⑤大丸⑥藤津
⑦新町

社協だより

次のかたがたから、市社会福祉
協議会に寄付がありました。
ありがとうございました。

香典返し寄付(敬称略)

- 松永隆山(牛之浜) 前田豊(新
町) 松林八男(柵) 松崎敬一
(藤本浜) 尻無清休(兵衛) 尻無
下(牛之濱まっ子(磐平町)
新町清左衛門(新町) 大迫ワキ
(大川島) 東園幸治(高之口)
富士五市(佐潟) 西田庄右衛門
(高之口) 落ハツエ(落) 海
平長次郎(段) 本岡富子(脇馬
場) 佐潟オク(佐潟) 花田松
義(中屋敷) 青龍勝恵(馬場)

在宅医さん

六月十八日

- 堀切医院 ②0263(高松)
喜多医院 ②0038(大丸)
石原医院 ②0045(横之東)
六月二十五日

- 阿久根内科 ②0578(新町)
内山病院 ③1551(高松)
濱之上医院 ②600(脇馬場)
七月二日

- 上野医院 ③1055(本町)
林病院 ③0836(本町)
平医院 ⑤2626(古里)
七月九日

- 北国医院 ②0016(本町)

奈良県で阿久根会開く

ふるさとをしのび懇親会



懇親会のあと、みんなで記念写真

い。阿久根市も多くの課題を抱えているが、市勢の向上に一層努力し期待に応えたい」と激励。
また、伊牟田秀吉近畿鹿児島県人会幹事は「どこの地にあっても薩摩魂は生きており、自信と誇りをもってがんばろう」とあいさつ。会功労者などの表彰や坂元市長への花束贈呈のあと懇親会に入り、酒をくみ交わしながら「ふるさと阿久根」の話や歌と踊りでにぎわいました。

入院の仲間を 友愛訪問

大丸老人クラブ

「早く元気になってください。みんなが待っています」と、大丸老人クラブのお年寄り九人は、五月十一日阿久根療養所に入院している仲間を友愛訪問しました。

同療養所には毎日、一語にゲー トボールを楽しんだ城谷ヤエさん（81歳）や四年間も寝たきりの大 庵オトブルさん（77歳）をはじめ 深堀龍次郎さん（80歳）と柏木シ ゲノさん（72歳）の四人が入院。 療養生活を続けています。

見舞いの花束を受けたお年寄り たちは「老人クラブのお陰です」と語り、仲村源七回会長は「あす

りをもってがんばろう」とあいさつ。会功労者などの表彰や坂元市長への花束贈呈のあと懇親会に入り、酒をくみ交わしながら「ふるさと阿久根」の話や歌と踊りでにぎわいました。

花束を贈り励ます大丸老人クラブの人たち。



はわが身、健康は大切ですね」と言葉少なに話していました。

わたしの お父さん ③

阿久根小学校3年生
迫口幸子



迫口弘昭さん

わたしのお父さんは、おかあさんがびょうきになった時「だいじょうぶか」と言って帰ってくるおもしろいあるお父さんです。わたしが一年生の時、六月の雨の日、わたしがぬれないようにおんぶしてくれました。

形を買ってくれます。おふろに入ると、きょう一日のことを話します。そのときは、かけ算をいわせたり、もんだいをいわせします。休みの時は、のんびりしているときもあるけど、茶わんをあらったり、たか広とソフトボールをしている時が大好きです。

市民憲章

実践シリーズ②

一、時間ときまりを守り、住みよいまちをつくりまします。

▽一人の十分間は三十人では三十分（五時間）のムダです。会合などは定刻を守りまします。

1 五分前までに集合まします。

2 定刻開会をいたしまします。

3 遅れる人、欠席する人は事前に連絡しておきます。

▽きまりを守らないと人に迷惑をかけ、経費のむだづかいになるか計りしれないものです。

1 ちりは三つに分け、決まった日に出すようにまします。

2 交通のきまりは家族みんなで守り大人が手本を示しまします。

3 各種会合で決まったことを、積極的に実行まします。

- 田中醫院 ③0553（大丸）
- 黒木医院 ⑤0200（下村）
- 七月十六日
- 堀切医院 ②0263（高松）
- 中村病院 ②0015（大丸）
- 石原医院 ⑤0045（鶴之東）
- 七月二十三日
- 阿久根内科②0578（新町）
- 喜多医院 ②0038（大丸）
- 濱之上医院②600（脇馬場）
- 七月三十日
- 上開医院 ③1055（本町）
- 内山病院 ③1551（高松）
- 平 医院 ⑤2626（古里）

おしらせ

土壌の消毒や深耕に補助 農政課や三笠農協で受付

市では昨年度からエンドウの連作障害対策として、土壌の消毒や深耕をされた農家に、補助金を支給しています。エンドウを栽培されている農家で、連作障害対策のため、土壌を消毒したり深耕される農家の方は、市農政課または三笠農協指導課にお申し込みください。



くん風に描く

くん風がおる5月28日、中央公園でのスケッチ大会に、約500人の子供たちが参加。公園のなかや眼下に見下ろす市街地などを背景に、友達と語り合いながら、おもいおもいに絵筆を走らせていました。

耕された方で、その経費の約四分の一(十丁当たり一万五千円)を補助することになります。
年間三百円で三百万円保障
スポーツ傷害保険にどうぞ
スポーツ安全協会では傷害保険の加入者を募集しています。この傷害保険は学校のクラブ活動やスポーツ少年団、婦人会、青年団など、被保険者が加入している団体のスポーツ活動中に、けがをした場合に支給されるものです。

事業所統計調査にご協力を

6月15日 全国いつせいに実施

三年に一回実施される「事業所統計調査」が六月十五日、全国いつせいに終わります。
これはわが国の事業所の業種や従業員数、営業状態などの実態をつかみ、国、都道府県、市町村で行政、経済施策を進めるうえで基礎資料とするものです。
このため調査は会社、工場、商店、学校のほか、官公庁、病院、

また、団体が指定した集合、解散場所と被保険者の住所との通常の経路往復中の傷害に対しても支給されます。
保険料は年間三百円で、死亡の場合は三百万円が支給されるほか通院の場合は一日十円、入院の場合は一日五百円が支給され、後遺症の場合は傷害の程度に応じて九万円から三百万円の保険金が支給されます。
加入希望の方は三百万円を添えて市教育委員会まで。

国鉄や私鉄の駅、ホテル、旅館から神社、お寺にいたるまで、全国すべての事業所が対象です。
事業所統計調査は国勢調査とならぶ国の基本的な調査ですので、ご協力をお願いします。

簡保写真を募集

今月末締め切り

郵便局では簡易保険積立金の融資を受けて建設された施設を題材とした明るい写真を募集します。阿久根市では学校、市営住宅、道路、港湾、公園、公民館など、数多く融資を受けています。ふるって応募ください。
▽締め切り 六月三十日。
▽提出先 お近くの郵便局窓口。
▽応募規定
1 カラーはスライド三五以上
2 白黒は四ツ切で五枚以内。
なお、いずれも一枚写真か組写真(二組三枚以内)。
写真(二組三枚以内)。

作文コンクールにどうぞ

郵便局の簡易保険では次により作文を募集しています。
▽応募資格
小学五、六年生および中学生。
▽作品題
簡易保険に関係あるもので題は自由。字数は四百字づつ原稿用紙五枚以内。
▽締め切り 六月三十日。
▽提出先 お近くの郵便局窓口。

最高百十五万円まで融資 恩給受給者などを対象に

国民金融公庫では恩給、年金、扶助料を受給されている方に、教育費用や医療費用、住宅費用、不時の費用などのほか、事業資金を年利率五・五%で、恩給などの三年以内の額(ただし、最高限度額は百十五万円)まで融資します。
返済方法は担保として恩給などの支給金を公庫が受領して、返済金に充当します。ただし、担保できない年金などについては、融資はできません。

詳しくは鹿児島市東千石町一番三十七号、国民金融公庫鹿児島支店(電話0992241241)へお問い合わせください。

【ひとロメモ】

「ピー」と鳴っても
まだ三分

公衆電話をかけるとき、十円玉一つを入れてダイヤルを回していませんか。これだと、相手が出た瞬間「ピー」という音が入って相手の声が聞こえません。
この音は通話時間があと三分間ですよという信号です。(ただし市内通話の場合)。この音を消すためには二十円以上の硬貨を入れればいわけです。話中にこのブザーが鳴ると、すぐ話を終える人もいますが三分間は大丈夫です